

# 追悼集のご案内

拝啓 初めてお手紙を差し上げます  
 ことをお許し下さい。

私は仙台市で『自分史入門講座』でアドバイザーをしており、生きた軌跡をまとめるもう一つの自分史として、追悼集の本作りをお手伝いをしています。

故人を思い出しながら生前親交を結んだ方々でつくる追悼集は、一人の生涯を浮き彫りにする価値ある一冊になります。遺品を整理しながら、ご家族やご親戚、お仲間との思い出を本にしたら、亡くなられた方へのご供養となり、皆様に語り継がれていくことでしょうか。亡き父、母の生涯を調べてまとめることもできます。

ご興味ご関心を持たれましたら、ぜひお問い合わせ下さいませ。ご遺族の身になって真心込めてお作りいたします。

敬具

有限会社 小泉プロダクション  
 代表取締役兼編集長

小泉 知加子



## プロフィール

(有)小泉プロダクション代表取締役兼『わんからっとエル』編集長。メディア・プロデューサー。NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台『自分史入門講座』、河北TBCカルチャーセンター『自分史を書く』の講師・アドバイザーを務めている。

故人の生きた証を後の代まで語り継ぐ価値ある一冊

大切なあの人を偲んで、  
 思い出を本にしませんか。

ご遺族の心に寄り添ってインタビューによる聞き書きをいたします



家族との思い出を書き残し、  
 孫、その孫…と後の代へ語り継ぐために。

『追悼集』本が完成するまでの流れ

年忌の節目に  
 感謝と供養の気持ちを込めて。

生前の偉業を称えた記録集や記念誌に。

故人が遺した作品や写真をまとめ、  
 遺稿集として。

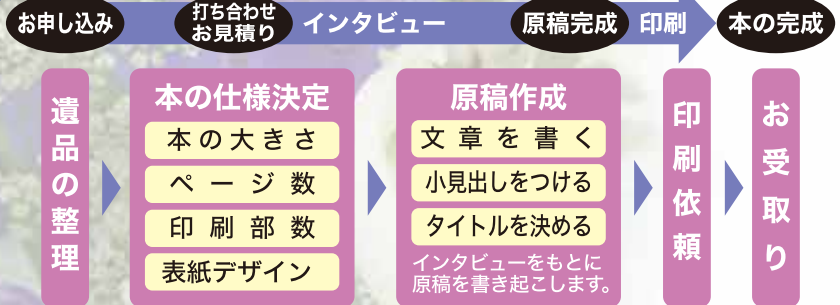
ともに生きた日々を忘れない…。  
 私たちをいつまでもそばで見守っていてね——  
 そんな思いが本になりました。



「そばにいるよ。」  
 作 KOHARU  
 編集・発行 小泉プロダクション



ペットも大切な家族の一員。東日本大震災で被災しお父様と愛犬を亡くした作者が童話の追悼本を作りました。思いをかたちにして故人はいつまでもご遺族の心の中に。東北放送テレビ『Nスタみやぎ』で紹介されました。仙台市内の書店で販売されています。



追悼集をつくった感想を寄せていただきました。

父の思い出を本にして

私の父は、小学校の教師でした。九十六歳まで生きました。晩年は、兄夫婦に手厚く面倒を見てもらい、幸せな一生を終えました。亡くなってから、兄弟姉妹六人で相談して、追悼集を作ることになりました。皆で資料を集め分担して原稿を書き、立派な追悼集ができ上がりました。父の一生を描いた追悼集は今、私達にとって何物にも替えられない宝物です。

自分史・遺稿集づくりに関するお問い合わせはこちらまで。お気軽にお電話ください。

サイズは自由です。10冊からお作りします。

- ご希望の方には添削・アドバイスをさせていただきます。
- 料金は内容によって異なります。

その他、企業年史の代筆・構成編集出版・宣伝などのご相談も承ります。

有限会社 小泉プロダクション  
**TEL 022-262-7915**

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-12-1-803